学校番号	１０１

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）古典教養	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	高校生の古典文法〈七訂版〉（啓隆社） カラー版　新国語便覧 2025　（第一学習社） グランステップ古典（古文・漢文）2.5（尚文出版） 古典探究　古文編　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・古文・漢文に親しむ力を身につけましょう。
・文を読むための基礎基本を身につけるために、歴史的仮名遣い、動詞、句形を意識しましょう。
・対面やグループワークを通してコミュニケーションを取りながら、互いに深め合う力を養いましょう。
・提出物の期限は守りましょう。評価に大きく関係します。
・定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2　学習の到達目標

・我が国の伝統的な言語や文化に対する理解を深め、基礎的な読解力を身に付ける。
・古典を読んで内容を理解する力を身に付ける。
・古典を通して、先人のものの見方や感じ方、考え方を知り、自己の内面を見つめ、考えを深めたり広めたりすることができるようになる。
・目標に沿って意欲的に取り組み、古典に親しみ自己を向上させる態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	言葉の特徴や使い方を理解し、生涯にわたる社会生活に必要な国語について、適切に扱っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	歴史的仮名遣いについて理解し、随筆の面白さを読み取る ［教材］「枕草子」、ワークシート	a：古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[読]：文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 c：進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って随筆の面白さを読み取ろうとしている。	ワークシート 定期考査	定期考査 ワークシート	ワークシート
	昔と変わらない人の心を読み取る ［教材］「児のそら寝」、ワークシート	a：古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[書]：自分の感性に触れるものについて適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c：教材について粘り強く鑑賞作品を作成しようとしている。	ワーク 定期考査	ノートの記述 ワークシート	ワークシート 活動の様子
2学期	漢文を味わい、教訓を得る ［教材］「論語」「漁夫の利」、ワークシート	a：漢文の世界に親しむために、必要な文語のきまりや訓読のきまり、漢文特有の表現などについて理解している。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めている。 c：訓読のきまりに沿って漢文を読もうとしている。	ワークシート 定期考査	ノートの記述 ワークシート	ワークシート 活動の様子
	平安貴族の生活を読み取り、自己を深める ［教材］「源氏物語」、ワークシート	a：古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 b[読]：作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、わが国の歴史や政権の取り方、当時の人々の常識について考えをもっている。 c：進んで本文を自分と引きつけて捉え、学習の見通しをもってグループ活動に参加しようとしている。	ワークシート 定期考査	定期考査 ノートの記述 ワークシート	ノートの記述 ワークシート 発表
	詩歌を味わう ［教材］「俳句」「短歌」、ワークシート	a：古典に特徴的な語句の知識量を増やし、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で読むことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[書]：自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。	ワークシート 定期考査	ノートの記述 ワークシート	ワークシート 活動の様子

		c:好きな詩歌について粘り強く鑑賞文を作成しようとしている。			
3学期	古典の世界観と人の心を読み取る ［教材］「筒井筒」、ワークシート	a:古典の世界に親しむために、必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。 b[読]:作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 c:和歌に込められた心情を粘り強く解釈し、学習課題に沿ってそれを現代語の短歌に書き直そうとしている。	ワークシート 定期考査	定期考査 ノートの記述 ワークシート	ワークシート
	受け継がれる古典 ［教材］「舞姫」	a:文章の意味は、文脈の中で形成されていることを理解している。 b[読]:作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めようとしている。 c:明治の世の情勢を理解し、それを踏まえたより深い読解を行おうとしている。	ワークシート	ワークシート	ワークシート 活動の様子

4　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　５　）時間

・読むこと　…　（　６５　）時間